



NPO 法人

昆虫食普及ネットワーク



コンフネット ニュースレター 第34号

Vol. 34 2025. 4. 1

昆虫文化を子供たちに伝える会の活動紹介

三宅 潔

(昆虫文化を子供たちに伝える会代表)

自然の里山が広がる神奈川県相模原市緑区に住み、子供たちに『昆虫文化』を伝える活動を仲間と共に6年ほど続けています。昨年、内山昭一さんをお願いして、昆虫食の講演会と料理実習&試食会のイベントを開催しました。私は大阪府池田市で将来は“昆虫博士”になりたいと夢みながら少年時代を過ごしたのですが、あいにく虫を食べたことがまったくなかったので、イベントは残念ながら見ただけでした。イベントに参加した多くの子供たちは、虫を料理して、おいしいと口々に言いながら食べていたことが印象的で驚きました。

相模原市では、現在、リニア中央新幹線の神奈川県駅の工事が橋本駅前の高校跡地に建設中です。駅から西方、約6キロメートルは関東平野の西の端にあたり、広葉樹の雑木林が広がり、カブトムシ、クワガタ、オオムラサキ、タマムシなどが当たり前のように生息しています。しかし、残念ながら昆虫採集に訪れる親子の姿を見ることはほとんどありません。昨今、学校でのいじめ問題や不登校などの教育問題が社会問題となっています。これは子供時代に昆虫と接する経験をしたことがない子供たちが増えていることが、原因の一因ではないかと考え、虫好きの仲間と相談して、子供たちにまず虫捕りの方法や楽しさを教える活動を始めました。小さな昆虫がいかに人間社会と密接に関係しているか、『昆虫文化』というのが日本に息づいていることを教えたいから

です。

活動内容の1つ目は、昆虫文化の専門の講師の方に、約90分の講演会をしていただく昆虫講演会の開催。これまで、カブトムシ、クワガタ、カミキリムシ、蚊、セミ、蜜蜂、水棲昆虫、昆虫ロボットなどの講演会を開催しました。2つ目は、子供たちに体を動かして体験してもらうこと。7月下旬、一泊二日のカブトムシなどを採集するリアル昆虫採集体験会や昆虫標本作製体験会、秋にはカブトムシファームの畑でカブトムシの幼虫掘り大会などを行います。3つめは、子供たちが自分の虫の観察研究などを大きなポスターにして発表する体験してもらいます。同時に、専門家の昆虫研究の発表や関連の作品の展示も行うことで、多くの市民の方々にご覧いただく機会となり、これらのイベントは何度も新聞やTVなどで取り上げていただいています。

今年も、一年中昆虫と触れ合うことができる施設『昆虫館』を相模原市に作りたいと考え、相模原市や神奈川県を担当部署に提案をしています。矢島稔氏が作られたような多摩動物公園昆虫園や群

馬県立ぐんま昆虫の森のようなりっぱな施設を、リニア新幹線駅や圏央道相模原インターから目と鼻の先の里山環境の地域に作りたく、昆虫関係者の方々のご協力をお願いする次第です。こちらのQRコードで会のインスタグラム情報をご覧ください。



三宅潔さん



バナナトラップのカブトムシ



幼虫掘り大会



@KONCHU_BUNKA_SAGAMIHARA

活動報告

令和7年度通常総会

令和7年度「NPO法人昆虫食普及ネットワーク通常総会」を3月9日にオンライン（ZOOM）にて実施。

・令和6年度 事業報告及び決算

事務局より令和6年度の事業報告書及び事業別損益書が提示されました。令和6年度は「米とサーカスで昆虫を楽しむ会」を10回、「よるのひるね」で6回の定例試食会が実施でき、「セミ会」、「バッタ会」など採取と試食を通して昆虫食の啓発が図れました。「スカイツリー大昆虫展」では6回にわたって昆虫食の様々な分野について企画し試食を含めて普及につとめ、「ギャラリーボンブラ」や「さいえんす縁日」での展示や「イナゴンピック」も継続して行うことができました。

・令和7年度 事業計画及び予算

令和7年度は、一般市民を対象とした試食会を中心とする啓発活動をさらに充実させるとともに、より広範な関連団体及び個人とのネットワーク化を図り、日々の食卓への普及に努めたいとの提案がありました。

以上、総会は意義なく原案通り無事終了しました。

(内山 昭一)

4月の予定

「米とサーカスで昆虫を楽しむ会 88」

～バグズ・オブ・カリビアン～昆虫カリブ海料理～

開催日時：4月12日（土）12:00～15:00（事前予約制）

開催場所：高田馬場駅

「獣肉酒家 米とサーカス 高田馬場店」



参加者募集中！

今回のテーマは「昆虫カリブ料理」。

カリブ海に位置する島国「セントルシア」の魚介料理を昆虫食で再現していきます。また、メの料理にはココロギ粉を使ったメニューを用意していますので「カリブ海料理×昆虫食」を楽しみたいマニアの方から初めて昆虫食に挑戦したい方まで様々な方が楽しめるイベント内容となっています。

テーマ昆虫はバッタ、是非ご参加下さい。

【メニュー】

- ・ココナッツバッタ（ココナッツシュリンプ風バッタ）
カリブ風ホイル焼き
- ・ココロギのチーズハットク

(山田 芽以)

「バグズクッキングパネル展」

—井上咲楽と作る楽しい昆虫料理—

開催期間：4月20日（日）～5月4日（日）

※画廊 OPEN 金、土、日の13:00～19:00。夜間照明で24時間いつでもご覧いただけます。

吉祥寺の画廊ギャラリーボンブラで恒例の昆虫食パネル展を開催します。今回はユーチューブでお馴染みの昆虫料理番組「バグズクッキング」から厳選したパネルを展示します。昆虫食が大好きな井上咲楽さんと楽しく作って美味しく食べるシーンをご紹介します。

最終日5月4日（日）の虫屋台（13時～16時）では美味しく食べていただく昆虫食品や関連グッズが勢ぞろい。皆さまのご来館をお待ちしています。

(内山 昭一)

「昆虫食のひるべ 149」

～狩猟本能全開！？ココロギつかみ取り大会！～

開催日時：4月27日（日） 14:45～17:30（事前予約制）

開催場所：阿佐ヶ谷駅 カフェバー「よるのひるね」

昨年大好評だったココロギつかみ取り大会をパワーアップして再開します。

皆さまの狩猟本能を呼び起こしましょう！

(久保結花)

編集後記

本号をお読みいただきありがとうございます。

自然は、多種多様な植物や昆虫が生育し、地形や環境も場所によって異なります。自然の中で遊びながら身に付く運動能力は「適応能力（バランス感覚、反射神経、問題解決能力）、創造性と探究心、全身運動、五感の発達」などが挙げられ、体育などの授業で身に付く能力は、「正しいフォーム、特定の運動能力の向上、目標設定、達成感、社会的スキル」が挙げられます。いずれも場所を保全していくことが大事ではないでしょうか。

(剣持 有紗)

NPO 法人昆虫食普及ネットワーク

<https://www.entomophagy.or.jp/>